

国公立医科大学長
国公立大学医学部長 殿
各関係機関の長

山形大学大学院医学系研究科長
永瀬 智
(公印省略)

内科学第二講座臨床腫瘍学分野担当教授候補者の推薦について（依頼）

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、内科学第二講座臨床腫瘍学分野担当教授の令和7年3月31日付け定年退職に伴い、後任の教授候補者を公募しておりましたが、公募を延長することとなりました。

本研究科の内科学第二講座は大講座制を採用し、消化器内科学分野、臨床腫瘍学分野から構成されており、両教授が連携して診療、研究、教育に取り組んでいます。両教授の教授会参加資格・投票権は、他講座の教授と同等です。臨床腫瘍学分野では、消化器腫瘍も含め臨床腫瘍学全般を担当し、キャンサートリートメントボード、ゲノム医療(エキスパートパネルを含む)、緩和医療などの業務を、多くの診療科と連携して実施しています。

ついては、貴機関又は関係機関において、臨床腫瘍学を専門とし、臨床腫瘍学分野において教育・研究・臨床を担当可能な適任の方がおられましたら、下記により御推薦くださいますようお願い申し上げます。

おって、候補者の方には選考の過程で御来学若しくはweb上で、ヒアリング及びプレゼンテーションを実施いただく場合がありますので、あらかじめ御承知おき願います。

謹言

記

- 1 職種及び人員 教授 1人
- 2 所属 医学専攻内科学第二講座臨床腫瘍学分野
- 3 採用予定年月日 令和7年4月1日以降、可能な限り早い日
- 4 担当授業科目
学部担当科目：総合医学演習（臨床腫瘍学）
大学院担当科目：臨床腫瘍学、臨床腫瘍学演習、臨床腫瘍学実験実習、がん薬物療法総論、がん薬物療法臓器別各論、実践がん薬物療法総論
東北広域次世代がんプロ養成プラン
※シラバスは以下 URL からご覧いただけます。
<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/life/lesson/syllabus>
- 5 応募要件：以下の全てに該当する者
 - (1) 医師免許所有者
 - (2) 大学または大学に準ずる機関において臨床腫瘍学の教育・研究経験を持ち、博士の学位を有する者

(3) 臨床腫瘍学について広い知識と経験を有し、がん薬物療法専門医の資格を有する者

6 待遇等

採用時にテニュア審査が行われ、可とされた場合は、採用時から直ちにテニュア取得となります。

採用時審査で不可となった場合は、テニュアトラックとして任期は5年間となり、3年目もしくは5年目に学内規程に基づくテニュア審査が行われ、可とされた場合にはテニュアが付与されます。

※本学のテニュアトラック制度については、下記をご参照ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/recruitment/20201105/>

<https://www2.id.yamagata-u.ac.jp/recruit/>

(1) 給与

国立大学法人山形大学年俸制（Ⅱ）適用職員給与規程による年俸制。
経験等を考慮し、基本年俸を決定します。

(2) 保険

文部科学省共済組合（健康保険・厚生年金）、雇用保険、労災保険

7 試用期間 6か月

8 提出書類

以下の提出書類全てについて、紙媒体及び電子ファイル（電子ファイルの種類は以下に明記されたもの）を各1部提出お願いします。

- (1) 推薦書（A4判・縦型、様式任意、PDFファイル）
- (2) 履歴書（様式1、Wordファイル）
- (3) 業績目録（様式2、Excelファイル）
- (4) 公募による研究費受領状況一覧（様式3、Excelファイル）
- (5) 過去10年間の臨床試験等への参加状況（様式4、Excelファイル）
- (6) 診療・研究の概要と今後の展望
（A4判・縦型、2,400字以内、様式任意、PDFファイル）
- (7) 医学教育に対する取組みと抱負
（A4判・縦型、1,200字以内、様式任意、PDFファイル）
- (8) 主要論文別刷（20編以内、PDFファイル）

9 公募締切日 令和7年3月28日（金）必着

10 ヒアリング及びプレゼンテーション

ヒアリングについては、令和7年4月中に実施予定です。詳細な日時はおってお知らせします。

11 書類提出先 〒990-9585
山形市飯田西二丁目2-2
山形大学大学院医学系研究科長宛
(封書には「臨床腫瘍学分野教授公募書類在中」と朱書のこと。)

12 問い合わせ先 山形大学飯田キャンパス事務部総務課人事担当
TEL 023-628-5005
FAX 023-628-5019
メールアドレス yu-isojin@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

13 その他

(1) 山形大学では全学をあげた男女共同参画の推進と、ワークライフバランスの実現に取り組んでいます。本学には、小白川キャンパス保育所、医学部保育所・病児保育室など、各キャンパスに保育支援制度があり、子育て支援が充実しています。

また、ダイバーシティ研究環境実現のために、研究継続支援員制度、学会参加時の保育支援制度はじめ、女性研究者の活躍を支援する制度を整えています。詳細については、下記URLをご覧ください。

山形大学ダイバーシティ推進室 <http://www.yamagata-u.ac.jp/kenkyu/danjo/>

- (2) 学生及び教職員に対するハラスメント、研究不正等を原因とする懲戒処分歴がある場合は、その具体的な事由を応募の際に必ず申告してください。なお、当該事実が後日判明した場合は、経歴詐称による採用取消、懲戒解雇等の対象となる場合があります。